

第9回ビーチ スポーツフェスタ



8月11日(日)、大崎町ビーチスポーツ専用競技場において、『第9回くくの松原ビーチスポーツフェスタ』(大隅スポーツ交流拠点プロジェクト実行委員会)が開催されました。

県内外からビーチバレーボールに22チーム、ビーチフットサルに30チームが出場し、応援者や観客を含めて約500人以上が訪れ、賑わいました。

松林に囲まれた砂浜のコートでは、真夏の強い日差しに負けない程の熱戦が繰り広げられました。

ビーチフットサルは、小学生低学年の部、小学生高学年の部、一般の部、一般フレンドリの部の4部門で試合が行われ、激しいボールの奪い合いや豪快なシュートなど観客は選手らのプレーに歓声を送っていました。

ビーチバレーボールでは、普段の室内とは違い、慣れない砂地のコートに悪戦苦闘しながら、また、試合を重ねるごとに砂の特性をうまくつかみながら選手たちはプレーをしていました。

昼食時には、大崎産のウナギのかば焼きが振舞われ、選手や応援者らが列をつくりました。

表彰式では、参加者や入賞者に協力企業などから提供いただいた特産品が贈られました。

